グループウェア[Time To Spare]導入マニュアル

グループウェア[Time to Spare]とは、学校現場において無料で、簡単に使えることを目的として作成した Web アプリケーションです。導入に当たっては、サーバー機の設定のみでクライアント機のブラウザ(IE 推奨)から アクセスできるようになります。本グループウェアを活用して、校務の情報化がより進むことを願います。

1 準備と確認

LAN でネットワーク化されていれば OK です。サーバー用の PC を一台決めてください。 OS は特に問いません。今回は、Windows 環境においての導入の説明とします。ただし、サーバー機は IP アドレス¹ が固定されていることを確認してください。

2 サーバー機への ActivePearl のインストール



TimeToSpare は Perl という言語で作成され ています。サーバー機が Perl を読めるように します。 http://www.activestate.com/activeperl/dow nloads はのサイトから無料でダウンロードで

きます。現在、ActivePerl 5.12.2.1202 が最 新バージョンのようです。 Windows インスト ーラー付きなので、ダウンロードして保存した ファイルをダブルクリックするとインストール は自動実行²されます。

3 WEB サーバーソフトのインストール

WEB 用のサーバーソフトのインストールを行います。様々な WEB サーバー用ソフトはありますが、今回はイ ントラネット内で使いやすく、メールやプロキシ、 DHCP 等多様なサーバー機能が一括して利用できる BlackJumboDog(以下 BJD)を利用します。

<u>http://www.forest.impress.co.jp/lib/inet/servernt/server/blackjmbdog.html</u> 等のフリーソフトダウンロードサイトからダウンロードします。上記サイトでは、bjd4-2-3.lzh が配布されています。ダウンロードしたら解凍してください。解凍用のソフトがない場合はやはり、フリーの海洋用ソフトをダウンロードしてインストールしてください。

bjd4-2-3.lzh を解凍すると、SETUP.exe があります。これをダブルクリックしてインストールします。インストー ルはすぐ終わります。³

4 グループウェア[Time To Spare]の解凍

グループウェア[Time To Spare]も圧縮してあります。デスクトップでもどこでも構いませんので、解凍してくださ

5 BJD のセッティング

🚊 Black J	umboDog		- 🗆 🗵
ファイル(F)	設定(0)	ヘルプ(H)	
2010/09/27	(13:46:00)	BlackJumboDog Version 4.2.3 Copyright(c) 199	18/5. by 🔺
ouw oappon	JWURKS		
			-
			11.

BJD を起動します。「設定」→「Web サーバー」→「仮想ホスト」と選択し ます。表示用に適当な名前をつけて(例えば school)追加をクリックしま す。すると、仮想ホストの下に school という仮想ホストができます。新しく できた仮想ホストをクリックします。

Webサーバ設定 ダイアログ	×				
✓ Web サーバを使用する					
本本訳ルE CGI 551 別名指定 MIME 認証 利用者					
クライアントから見たポート 80 待ち受けるネットワーク INADDR_ANY					
ドキュメントのルートディレクトリ c-¥progra [~] 1¥free¥bjd¥web 参照					
Welcomeファイルの指定 index.html					
クライアントの IPアドレスからホスト名を逆引きする					
☑ 隠し属性のファイルへのリクエストを禁止する					
☑ URLICが含まれるリクエストを禁止する					
□ BJDを経由したリクエストの特別拡張を使用する					
□ ディレクトリの一覧を表示する					
同時接続数の制限 0 タイムアウト(永続性接続) 15 秒					
Server:ヘッダの指定 Black JumboDog Version \$v					
OK	μ				

「Webサーバーを試用する」をクリック すると左の図になります。

ここで、「ドキュメントルートのディレクト リ」を4で解凍したフォルダを選択しま す。

「Welcome ファイルの指定」では、 index.cgiと入力します。

OK をクリックするとスレッドが初期化され、準備終了です。

6 クライアントからのアクセス



インターネットエクスプローラを起動し、サーバー
機の IP アドレスを入力します。アクセスに成功
すると、左の図のような画面になります。

7 注意点

アクセスがうまくできないときは、インターネットエクスプローラのプロキシの設定が原因かもしれません。宮崎 県などでは、フィルタリングとして学校用のプロキシが設定してありますので、ローカルアドレスではプロキシを 通さないように除外設定をしてやる必要があります。

* 1

DHCP でアドレスの予約がしてある場合は IP アドレスが変わることはないと思いますが、一応固定の方が安心かと思います。

*2

以下のサイトを参考にインストールしてください。

http://pocketstudio.jp/win/activeperl/

* 3

<u>http://www.kamezoh.net/bjd-doc/</u>のサイトよりBJDの取扱説明書が配布されています。